

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第196号

令和4年9月2日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

青少年のための科学の祭典 2022 神奈川大会

8月7日(日曜日)に青少年センター(横浜・紅葉ヶ丘)を会場に「青少年のための科学の祭典2022神奈川大会」を開催いたしました。「青少年のための科学の祭典」は、理科、数学や科学技術といった分野の実験や工作を一同に集めて来場者に楽しんでもらう参加者体験型のイベントで、全国大会が毎年夏休みに行われており、その「神奈川大会」を平成18年度から青少年センターで開催しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度、2021年度の開催は中止となり、3年ぶりの開催となりました。今回の開催では参加人数・出展団体数を制限し、事前申し込み制として開催しました。100名の募集に対し、多くの方にお申込みいただき、当日は10の出展団体・ブースで、実験や科学工作を楽しんでいただきました。

感染症対策のため、まだまだ制限のある中での開催となりましたが、ご参加いただいた皆様、そして出展団体の皆様に感謝申し上げます。



認定NPO法人 おもしろ科学たんけん工房
おもしろ科学ひろば

「くるくるリング」という科学おもちゃを作ります。



紅葉ヶ丘無線クラブ
電気・磁石のフシギをさぐる！

電磁石をつかってクレーンゲームに挑戦しています！



平塚工科高校 電気部
平工ロボットキーホルダー

ドライバー、圧着工具、ラジオペンチ等を使用し、コネクタにねじを取付け、圧着してキーホルダーを作ります。



おもしろ実験・科学工作指導者セミナー有志
ういて まわせる おもしろマシン
(UMOマシン®)をつくろう

同じ極どうしでは退け合う力、ちがう極どうしでは引き合う力が働き、磁石の性質を利用したおもしろい科学工作です。



線香花火同好会
—火薬を使わない—新・線香花火を作ろう

炭酸カリウムを利用して火薬を使わないでつくることができる線香花火を作り、実際に点火して観察します。



平塚市立金旭中学校 科学部
金旭サイエンスキャラバン 2022 in 横浜

カラフルなスライムやプラ板を使ってキーホルダーの製作を行います。



WDB株式会社 エウレカ社
人工イクラをつくってみよう！

アルギン酸ナトリウムと乳酸カリウムを使って本物そっくりの人工イクラ（食べられません）を作ります。



自然科学に親しむ会
「光の三原色混合器」をつくろう

遮光板と光拡散板を内蔵した筒を使用することで、赤、緑、青の三色を組合せて混合比を調整して混合器を作ります。



日本技術士会神奈川県支部
「くるくる坂道」・「木登りテントウムシ」

下がる玩具のくるくる坂道、登る玩具の登るテントウムシを作ります。



県立青少年センター 高校生科学ボランティア
「レインブースコープ」・「3Dバランス人形」

光を七色（レインボー）に分けてみる事ができるスコープやモール・ビーズなどでバランス人形を作ります。

青少年のための科学の祭典2022神奈川大会の様子は次号でも紹介いたします。

事務局から

例年より大幅に早い梅雨明けにより毎日が猛暑の連続の中、その暑さにも負けず、科学講座への参加者、出展者、スタッフ共に一生懸命に奮闘していた夏休みでした。9月以降も残暑に負けずに頑張っていきましょう！